

自作ジグの作製

H28. 8. 21

市販のジグはカラフルで光沢があり、いかにも魚にアピールしそうなものが多い。ただ、同じデザインでも重さや大きさが幾種類もあり、1本千数百円から数千円する市販ジグを年金暮らしの身ではそんなにいくつもそろえられない。

それなら、それらしいデザインのジグを自作しようというコーナーである。



直径12.7mm，長さ910mmのステンレスパイプをホームセンターで購入。（600円也）

ジグの重さにより切断する長さが決まるのだがひな形の試作として4等分する。（1本あたり150円也）



〈注〉 ステンレス巻パイプは錆びるのでダメ！

必ずオールステンレスパイプを購入すること！

切断のバリをとるため内側，外側ともグラインダで磨く。



瀬戸内での根魚釣り用のおもりに「ホゴおもり」という左写真のような形のものがある。（1個70円也）

このおもりの20号がちょうど直径12.7mmのステンパイプにすっぽりはまる太さである。

フックが外に出るように2個をステンパイプに入れる





100円ショップにそれらしい目玉シールとホログラムシールというのがあったので適当な大きさに切ってステンパイプに貼り付ける。



左が完成品である。

〈参考〉

- ・ステンパイプ 150円
- ・ホゴおもり(2個) 140円
- ・目玉シール等 100円

合計 約400円也



試作品第1号の重さは180gだが、ステンパイプとホゴおもりの長さを調節することで好みの重さにすることができる。



ちなみにステンパイプとホゴおもりの接着には左写真の接着剤を使った。

180gのジグはマイボートでのジギングでは若干重すぎる。そこで、20号のホゴおもりを半分に切断して20号1個と $\frac{1}{2}$ の組み合わせで120gのものを作ってみた。





<左>

フックが片方のみの120g

長さ：10cm

<中央>

フックが両方にある120g

長さ：10cm

<右>

フックが両方にある180g

長さ：13cm

ちなみに120gの製作実費は300円
そこそこである。

<試釣結果>

実際に試してみたところ2ページ目のホログラムを貼った120gのジグで45cmの
フクラギが4本釣れた。(平成28年10月20日)

当然のことながらフックは両端にあった方がはりがかりがいい。

《作品5種》

